

「米軍再編に伴う米軍機訓練移転」に関する主な経過

※総合開発特別委員会(平成22年6月10日)以降の経過

平成22年6月10日	総合開発特別委員会(訓練移転の実施内容、再編交付金予定事業について説明)
------------	--------------------------------------

小松基地訓練移転調査結果について

1 訓練概要

- (1) 訓練期間 平成22年6月5日(土)～18日(金) ※土曜日及び日曜日に行わない
 (2) 訓練形態 タイプⅡ
 (3) 参加部隊 [米軍]海兵第12飛行大隊(岩国)
 [自衛隊]第6航空団、中部航空警戒管制団
 (4) 演練項目 戦闘機戦闘訓練等
 (5) 訓練空域 小松沖空域
 (6) 参加規模 [米軍]FA-18×10機程度 人員約180名(岩国)
 [自衛隊]F-15×8機程度

2 調査結果

区分	近畿中部防衛局	小松市	加賀市
協日定米に共同訓練に係る	<ul style="list-style-type: none"> ・S50.10.4締結の航空自衛隊小松基地の運用に関する協定「協定書」(10.4協定)を遵守 ・S57.9.24締結「日米共同訓練に関する協定書」の枠(訓練期間は年約4回、年間合計約4週間)の中で実施 ※訓練移転開始以前から変更なし	<ul style="list-style-type: none"> ・10.4協定及びS57年の日米共同訓練に関する協定の中で実施 ※訓練移転開始以前から変更なし	<ul style="list-style-type: none"> ・小松市が締結している10.4協定及びS57年の日米共同訓練に関する協定の中で実施 ※訓練移転開始以前から変更なし
住民周知について	<ul style="list-style-type: none"> ・5月25日、概略通知 ・5月28日、訓練計画概要の地元通知 ※概略通知 H21:12日前→H22:11日前 ※詳細通知 H21:8日前→H22:8日前	<ul style="list-style-type: none"> ・議会、周辺整備協議会へ通知、ホームページに掲載 ※21年度訓練時と同様	<ul style="list-style-type: none"> ・5月28日、3地区の議員及び基地対策特別委員会へ連絡 ・6月2日、3地区会館及び基地周辺整備協議会へFAXで通知 ※21年度訓練時と同様
米兵の行動把握	<ul style="list-style-type: none"> ・現地対策本部から、米側に対し、安全及びサービスの管理、規律に万全を期すよう申し入れ ・市街地の巡回、警察・小松市・小松基地と緊密な連絡 ・外出あり ・苦情、トラブル等はなし ※21年度訓練時と同様	<ul style="list-style-type: none"> ・市としては、特別な体制は取らずに近畿中部防衛局連絡本部から飛行場課長の携帯電話に連絡が入る体制を取った ・苦情、トラブル等はなし ※21年度訓練時と同様	<ul style="list-style-type: none"> ・特別な体制は取らなかった ・連絡本部から企画課へ連絡が入る体制を取った ・苦情、トラブル等はなし ※21年度訓練時と同様
騒音について	<ul style="list-style-type: none"> ・市と局が共同で騒音測定(公開)を実施 ・小松市域においては、2箇所毎日実施 ・加賀市及び能美市域においては、それぞれ1箇所2日間実施 ・騒音苦情件数 0件 ※騒音測定結果は、公表されておらず	<ul style="list-style-type: none"> ・近畿中部防衛局と小松市との共同測定(周辺整備協議会の立会い)で2箇所の騒音調査 ・結果は、ホームページで公表予定 ・騒音苦情件数 0件 	<ul style="list-style-type: none"> ・市の騒音測定はなし ・6/8及び6/10に騒音測定実施 ・防衛局測定時に、現地で立会いのもと騒音測定を行ったため、防衛局からの測定結果通知はない ・訓練期間中の離発着情報、機数等は、その都度、周辺整備協議会、3区長会へ通知 ・騒音苦情件数 0件

※ 周辺整備協議会

- 小松市 : 小松市飛行場周辺地域の町内会(105箇所)の会長を会員として組織され、飛行場周辺地域の環境整備に関する陳情・要望及び調査研究等の事業を行っている。
 加賀市 : 平成20年度、騒音影響を受ける3区長会で設立。活動内容は、小松市と同様。

国内の米軍基地での騒音発生回数の推移

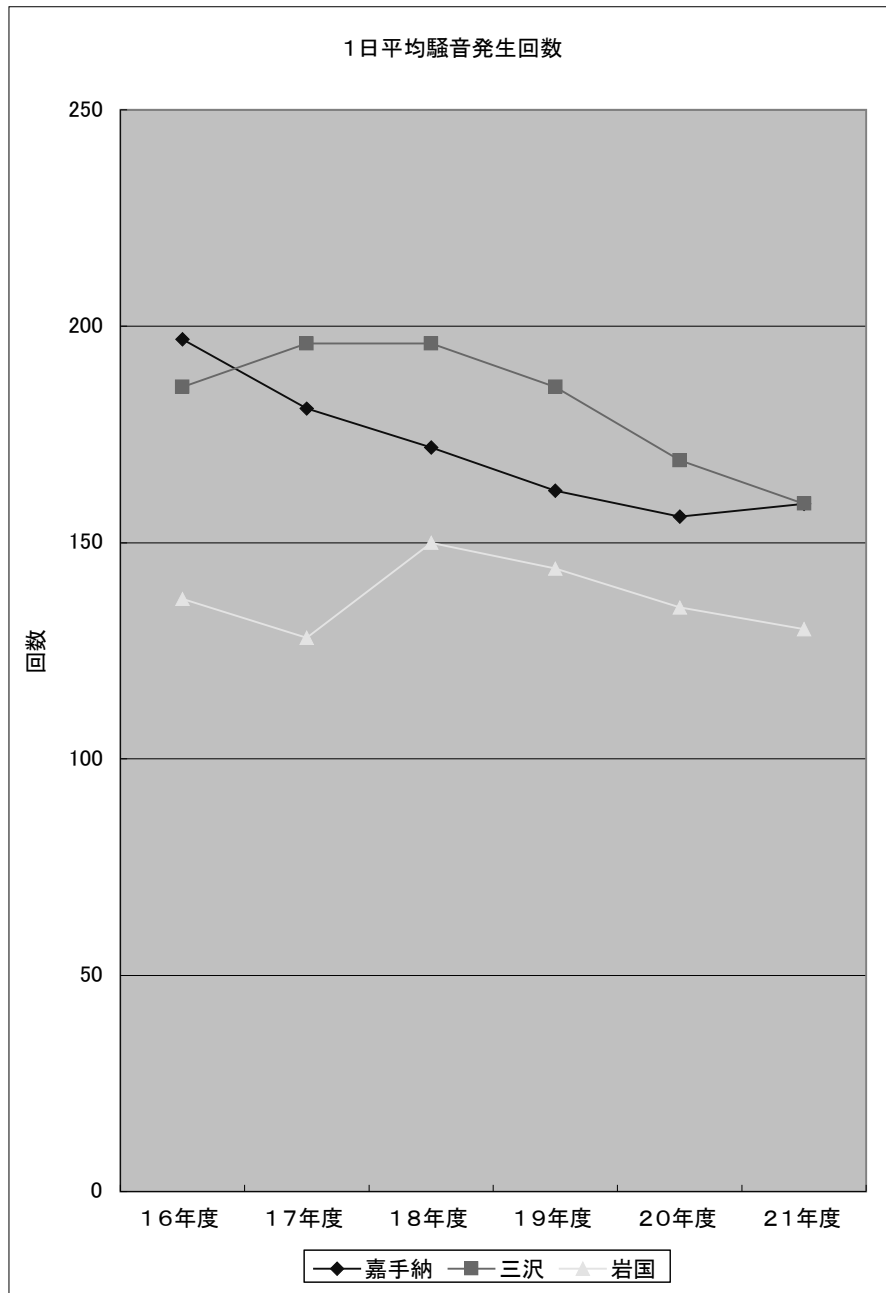
飛行場	年度	測定地点	1日当たりの平均騒音発生回数	年間騒音発生回数	備考
1 嘉手納飛行場	平成16年度	(H17.12 局より回答された数値)	197	72,000	
	平成17年度	嘉手納基地内(国道側)北谷町	116	41,810	
		嘉手納基地内(県道側)沖縄市 滑走路両端計	65 181	23,318 65,128	
	平成18年度	嘉手納基地内(国道側)北谷町	109	39,948	
		嘉手納基地内(県道側)沖縄市 滑走路両端計	66 175	24,002 63,950	
	平成19年度	嘉手納基地内(国道側)北谷町	104	37,794	
		嘉手納基地内(県道側)沖縄市 滑走路両端計	58 162	21,230 59,024	
	平成20年度	嘉手納基地内(国道側)北谷町	97	35,286	
		嘉手納基地内(県道側)沖縄市 滑走路両端計	59 156	21,514 56,800	
	平成21年度	嘉手納基地内(国道側)北谷町	96	35,094	
嘉手納基地内(県道側)沖縄市 滑走路両端計		63 159	22,937 58,031		
2 岩国飛行場 (自衛隊機含む)	平成16年度	(H17.12 局より回答された数値)	137	50,000	
	平成17年度	岩国基地滑走路南側	62	22,620	
		岩国基地滑走路北側 滑走路両端計	66 128	24,144 46,764	
	平成18年度	岩国基地滑走路南側	75	27,537	
		岩国基地滑走路北側 滑走路両端計	75 150	27,462 54,999	
	平成19年度	岩国基地滑走路南側	72	26,321	
		岩国基地滑走路北側 滑走路両端計	72 144	26,237 52,558	
	平成20年度	岩国基地滑走路南側	68	23,250	
		岩国基地滑走路北側 滑走路両端計	67 135	24,237 47,487	
	平成21年度	岩国基地滑走路南側	66	24,012	
岩国基地滑走路北側 滑走路両端計		64 130	23,090 47,102		
3 三沢飛行場 (自衛隊機、 民航機含む)	平成16年度	(H17.12 局より回答された数値)	186	68,000	
	平成17年度	飛行場内(西)	97	35,385	
		飛行場内(東) 滑走路両端計	99 196	36,254 71,639	
	平成18年度	飛行場内(西)	97	35,325	
		飛行場内(東) 滑走路両端計	99 196	35,969 71,294	
	平成19年度	飛行場内(西)	93	33,794	
		飛行場内(東) 滑走路両端計	93 186	33,677 67,471	
	平成20年度	飛行場内(西)	84	30,401	
		飛行場内(東) 滑走路両端計	85 169	30,710 61,111	
	平成21年度	飛行場内(西)	78	28,103	
飛行場内(東) 滑走路両端計		81 159	29,160 57,263		

国内米軍基地の航空騒音状況

上段：1日当りの平均騒音発生回数

下段：年間騒音発生回数

	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度
嘉手納	197	181	175	162	156	159
	72,000	65,128	63,950	59,024	56,800	58,031
岩 国	137	128	150	144	135	130
	50,000	46,764	54,999	52,558	47,487	47,102
三 沢	186	196	196	186	169	159
	68,000	71,639	71,294	67,471	61,111	57,263



米軍再編に係る訓練移転に関する沖縄県の負担軽減調査結果

照 会 項 目		沖 縄 市	嘉 手 納 町	北 谷 町	備 考
(1) ・平成20・21年度の環境基準 超過日数を教えてください。	平成 20 年度	市内の4ヶ所の測定局 451日	町内の4ヶ所の測定局 1,077日	町内の4ヶ所の測定局 579日	
	平成 21 年度	市内の4ヶ所の測定局 459日	町内の4ヶ所の測定局 1,118日	町内の4ヶ所の測定局 558日	
2カ年度の比較		8日	41日	-21日	
(2) ・平成21年度に嘉手納基地へ飛来した外 来機の機数につきまして、把握されてお りましたら教えてください。		沖縄市では外来機の機数は把 握しておりません。	嘉手納町基地涉外課職員の日 視調査、新聞等の情報を基に 把握できた分のみは集計して おります。 ・平成18年度 61機 ・平成19年度 42機 ・平成20年度 105機 ・平成21年度 358機	北谷町では外来機の機数は把 握しておりません。	
(3) ・平成21年度は嘉手納基地から百里基地 へ2回、訓練移転が実施されておりますが 、過去の騒音測定結果を含め、貴市の負担 軽減になったとお考えですか。		本市としては、負担軽減にな ったと考えておりません。 沖縄防衛局は訓練移転期間中 の騒音が軽減されたと発表し ていますが、平成21年度合計 11機の戦闘機が訓練移転で百 里基地へ訓練移転し訓練して いますが、外来機の飛来数(新 聞報道や目視確認等)では500 機以上あり、訓練の移転がな されても負担軽減になったと 感じられません。 本市の騒音状況は、平成21年 度は20年度と比較して、日平 均発生回数は若干の減少が見 られるが、深夜2時から早朝6 時までの月平均騒音発生回数 は増加傾向にあります。	負担軽減になっていない	住民が実感できる真の負担軽 減にはなっていません。 また、騒音測定結果から平成 21年度2回実施された訓練移転 期間中の同日において比較す ると、騒音は変わっていない 状況です。 嘉手納基地には他基地の外来 機が頻繁に飛来し、ほぼ常駐 状態で、F22の移駐も一時的と 言いながら既に何度も行われ ている状態で、訓練移転の効 果は現れておらず、米軍再編 でいわれた負担軽減とはほど 遠く、逆に基地の機能強化に つながる負担が増加していま す。	

嘉手納基地周辺地域騒音測定結果および嘉手納基地外来機数

基地周辺地域騒音測定結果

嘉手納町 測定局名: 屋良B

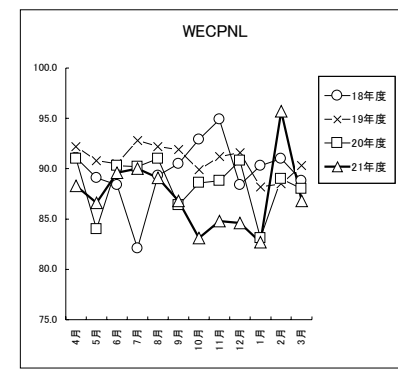
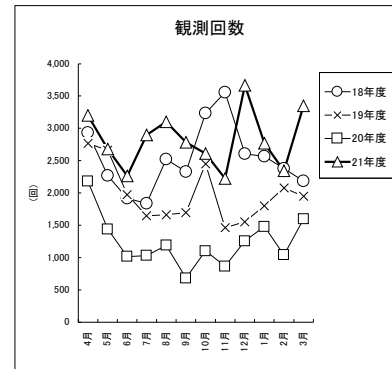
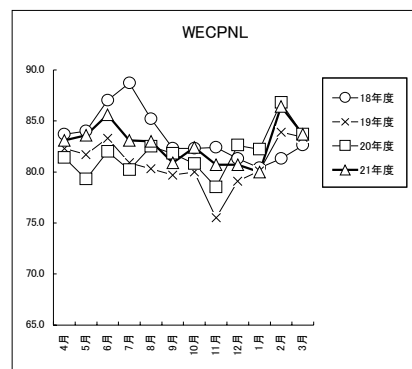
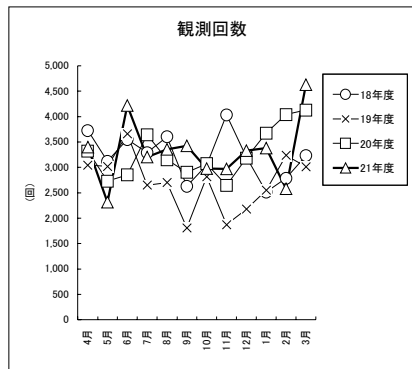
観測回数	18年度	19年度	20年度	21年度
4月	3,726	3,044	3,323	3,399
5月	3,119	3,021	2,730	2,313
6月	3,549	3,660	2,854	4,217
7月	3,293	2,649	3,645	3,206
8月	3,602	2,700	3,152	3,357
9月	2,629	1,810	2,904	3,427
10月	3,046	2,814	3,073	2,979
11月	4,034	1,872	2,645	2,971
12月	3,201	2,179	3,185	3,327
1月	2,515	2,551	3,674	3,383
2月	2,786	3,236	4,042	2,579
3月	3,231	3,013	4,130	4,627

WECPNL	18年度	19年度	20年度	21年度
4月	83.7	82.3	81.4	83.1
5月	84.0	81.7	79.3	83.6
6月	87.0	83.3	82.0	85.6
7月	88.7	80.9	80.2	83.1
8月	85.2	80.3	82.5	83.0
9月	82.3	79.7	81.8	80.9
10月	82.3	80.0	80.8	82.4
11月	82.4	75.5	78.5	80.7
12月	81.3	79.1	82.6	80.7
1月	80.4	80.1	82.2	80.0
2月	81.3	83.9	86.8	86.4
3月	82.6	83.4	83.7	83.7

北谷町 測定局名: 砂辺

観測回数	18年度	19年度	20年度	21年度
4月	2,933	2,767	2,179	3,201
5月	2,269	2,661	1,439	2,679
6月	1,917	1,975	1,016	2,262
7月	1,836	1,645	1,031	2,900
8月	2,519	1,663	1,188	3,103
9月	2,327	1,695	681	2,783
10月	3,234	2,452	1,103	2,609
11月	3,557	1,461	865	2,222
12月	2,608	1,555	1,256	3,667
1月	2,565	1,802	1,479	2,768
2月	2,378	2,080	1,040	2,342
3月	2,184	1,948	1,594	3,349

WECPNL	18年度	19年度	20年度	21年度
4月	91.1	92.2	91.0	88.3
5月	89.1	90.8	84.0	86.6
6月	88.4	90.5	90.3	89.6
7月	82.1	92.8	90.2	90.0
8月	89.3	92.2	91.0	89.1
9月	90.5	91.9	86.4	86.8
10月	92.9	89.9	88.6	83.1
11月	94.9	91.2	88.8	84.8
12月	88.4	91.6	90.8	84.6
1月	90.3	88.2	83.1	82.7
2月	91.0	88.5	89.0	95.7
3月	88.8	90.3	88.0	86.8

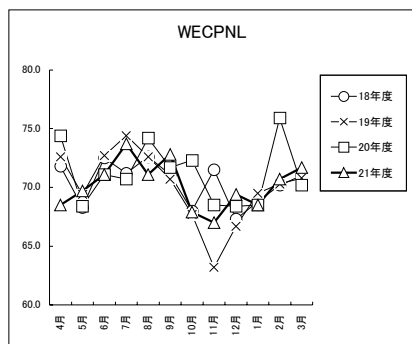
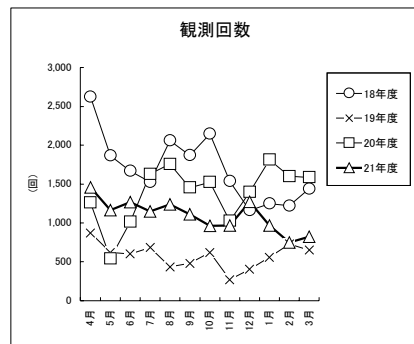


嘉手納基地への外来機数(目視情報)

沖縄市 測定局名:知花

観測回数	18年度	19年度	20年度	21年度
4月	2,622	870	1,260	1,455
5月	1,866	620	540	1,164
6月	1,668	600	1,011	1,266
7月	1,525	682	1,627	1,147
8月	2,058	434	1,755	1,236
9月	1,869	480	1,454	1,111
10月	2,145	620	1,524	961
11月	1,536	270	1,025	968
12月	1,159	403	1,395	1,272
1月	1,246	558	1,811	968
2月	1,220	728	1,599	750
3月	1,438	651	1,585	824

WECPNL	18年度	19年度	20年度	21年度
4月	71.8	72.6	74.4	68.5
5月	68.3	69.4	68.4	69.7
6月	72.5	72.7	71.1	71.1
7月	71.2	74.4	70.7	73.7
8月	72.6	72.6	74.2	71.1
9月	71.1	70.7	71.7	72.8
10月	68.0	67.7	72.3	67.9
11月	71.5	63.2	68.5	67.0
12月	67.3	66.7	68.4	69.4
1月	68.8	69.5	68.5	68.5
2月	70.2	70.3	75.9	70.7
3月	71.0	70.8	70.2	71.7



H16年度

	機種	機数
H16.4.26	F15	14
	A10	6
H16.6.2	F15	11
	F16	17
	その他	3
H16.6.16	FA18	30
H16.6.27	FA18	20
H16.7.28	F16	10
H16.11.16	FA18	30
H17.1.21	F15,FA18	30
H17.2.21	KC130等	17
H17.3.2	KC130等	17
計		205

H18年度

	機種	機数
H18.8.22	FA18	13
H18.8.22	ハリア	6
H18.9.4	F16	32
H19.2.17	F22A	10
計		61

H19年度

	機種	機数
H19.12.3	FA18	30
H20.3.12	F16	12
計		42

※H19は、1月から12月まで北側滑走路工事のため閉鎖

※F15戦闘機不具合のため約3ヶ月飛行停止

H17年度

	機種	機数
H17.5.18	FA18	13
H17.8.5	F15,FA18	30
H17.9.2	F15,F16	12
H17.9.8	F16	12
H17.11.29	FA18	22
計		89

H20年度

	機種	機数
H20.6.19	ハリア	6
H20.7.24	FA18	9
H20.7.24	ハリア	5
H20.8.7	C17	8
H20.11.18	FA18	16
H20.11.18	ハリア	6
H20.12.1	FA18	8
H21.1.10	F22	12
H21.1.10	F16	10
H21.2.16	FA18	8
H21.2.16	FA18	7
H21.3.26	ハリア	6
H21.3.27	F22	4
計		105

H21年度

	機種	機数	H21.12.3	FA18	15
H21.4.2	FA18	4	H21.12.3	ハリア	2
H21.4.20	FA18	2	H21.12.3	FA18	8
H21.4.21	FA18	4	H21.12.4	FA18	7
H21.5.7	FA18	11	H21.12.4	ハリア	2
H21.5.13	ハリア	3	H21.12.8	ハリア	2
H21.5.14	ハリア	3	H21.12.8	FA18	19
H21.5.19	FA18	6	H21.12.10	FA18	2
H21.5.21	F16	12	H21.12.10	FA18	20
H21.5.29	ハリア	6	H21.12.16	FA18	18
H21.5.30	F22	4	H21.12.16	ハリア	4
H21.6.2	F22	4	H21.12.17	FA18	3
H21.6.9	F22	2	H21.12.18	FA18	10
H21.6.18	F22	2	H22.1.10	KC130	7
H21.6.19	KC-10	4	H22.1.10	UC-35	1
H21.7.8	FA18	9	H22.1.10	UC-12	2
H21.7.9	F22A	2	H22.2.9	A10	2
H21.8.3	FA18	9	H22.2.11	F22A	4
H21.8.11	F15	5	H22.2.12	FA18	3
H21.8.21	F22A	2	H22.2.14	FA18	4
H21.8.30	ハリア	4	H22.2.17	FA18	5
H21.9.1	FA18	12	H22.2.19	F16	6
H21.9.29	F22A	6	H22.2.21	F16	8
H21.10.9	F16	6	H22.2.25	F16	1
H21.10.10	FA18	8	H22.2.25	A10	7
H21.10.13	FA18	2	H22.2.25	FA18	4
H21.11.18	FA18	6	H22.2.27	F15	4
H21.12.1	FA18	12	H22.2.28	F15	4
H21.12.2	ハリア	6	H22.3.25	F22A	4
H21.12.2	FA18	12	H22.3.29	FA18	8
H21.12.2	ハリア	4	計		358

22. 8. 24

2空団基地対策室

航空機エンジン部品の脱落紛失について

本日、飛行運用中のT-4型機764号機からエンジン部品の一部が脱落紛失しましたのでお知らせします。

1 日時

22. 8. 24 (火) 1200～1320頃

1325頃、飛行後の点検において脱落紛失を発見した。

2 紛失物

(1) エンジンアジャスト用セグメントのスクリュー、ナット及びワッシャー

(2) 紛失数：1セット（部品3個）

(3) 形・材質：アルミ・チタン

(4) 大きさ：縦 7 mm × 横 3 mm × 厚さ 5 mm (スクリュー)

縦 10 mm × 横 10 mm × 厚さ 3 mm (ナット)

縦 10 mm × 横 10 mm × 厚さ 3 mm (ワッシャー)

(5) 重量：各1グラム程度

(6) 色：銀色、黄銅色

3 飛行経路等

(1) 離陸時刻：1217

(2) 経路等：千歳飛行場周辺

(3) 着陸時刻：1313

4 その他

(1) 基地内で当該部品を捜索したが、発見できなかった。

(2) 保有するT-4型機全機を点検し、当該部位に異常がないことを確認した。

(お知らせ)

航空機エンジン部品の脱落紛失に関する対応について

平成22年8月24日(火)、千歳基地所属T-4型機764号機の左エンジンアジャスト用セグメント取り付けスクリュ、ワッシャ及びナットを脱落紛失した事案について、調査結果等をお知らせします。

1 事案の概要

平成22年8月24日(火)午後1時25分頃、飛行訓練(天候偵察)を終了した764号機の飛行後点検を実施中の整備員が左エンジンアジャスト用セグメント取り付けスクリュ、ワッシャ及びナットの脱落紛失を発見したものの。

2 これまでの処置等

保有するT-4型機全機の点検を実施し、当該部品の取り付け状態に異常がないことを確認した。764号機の修復は即日完了した。

3 事案の発生原因

左エンジンアジャスト用セグメント取り付けスクリュとナットの締結力が風圧又は振動等により緩んだため脱落に至ったと推定した。

4 今後の処置

操縦者及び整備員に対して飛行前後における当該部位の取り付け状態の点検を強化するよう指示する等の処置を講ずる。